

学年	1年	科目	化学基礎	講義	H24 通年	学習教育 目標	担当	小林 美学
学科	(全クラス)	分類	Basic Chemistry	必修	2単位	2		KOBAYASHI Migaku
概要	中学校で学習した内容を基礎として、日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、観察、実験などを通して、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則、化学の果たす役割を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。							
科目目標 (到達目標)	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。							
教科書 器材等	化学基礎(東京書籍), 基本セレクト 化学基礎(数研出版), ニューグローバル 化学基礎(東京書籍), ダイナミック図説 化学(東京書籍) 実験時には実習服と保護メガネを使用する。							
評価の基準と 方法	定期試験を80%、小テストを20%で評価し、そこから課題の未提出分を減点する。							
関連科目	化学Aまたは化学B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回		ガイダンス, 純物質と混合物						
第 2回		化合物と元素						
第 3回		実験1「硫黄の同素体」						
第 4回		物質の三態						
第 5回		原子の構造						
第 6回	×	前期中間試験						
第 7回		元素の周期律と元素の性質						
第 8回		イオン						
第 9回		イオン結合						
第10回		共有結合						
第11回		配位結合						
第12回		分子間の結合						
第13回		金属結合						
第14回		化学結合と物質の分類・用途						
第15回	×	前期期末試験						
第16回		原子量・分子量・式量						
第17回		物質質量						
第18回		溶液の濃度						
第19回		化学反応式と量的関係						
第20回		実験2「化学変化と物質質量」						
第21回		酸と塩基						
第22回		水素イオンとpH						
第23回	×	後期中間試験						
第24回		中和反応と塩の生成						
第25回		中和滴定						
第26回		実験3 中和滴定						
第27回		酸化と還元						
第28回		酸化剤と還元剤						
第29回		金属の酸化還元反応						
第30回		さまざまな酸化還元反応						
第31回	×	学年末試験						
第32回		実験4「鉛蓄電池の充電と放電」						
第33回								
第34回								
オフィスアワー	火曜日 15:30-16:30							
授業アンケートへの対応	定期試験の解説の時間を、補習として設ける							
備考	実験は一般化学実験室で行う							
更新履歴	20120328新規							